

2月25日(火)～28日(金)まで蔵書点検のため、図書館は臨時休館します。

蔵書点検とは、お店でいう棚卸し作業のことで、図書館にあるおよそ12万点の資料(本や雑誌、CD、DVDなど)を1点ずつ蔵書目録データと照合し、確認を行います。ご理解、ご協力をお願いします。

※児童館・歴史民俗資料館は、通常どおり開館しています。



新着コーナー

◇一般書◇

『皇帝フリードリッヒ二世の生涯』上・下

塩野七生 著／新潮社

古代にカエサルがいたように、中世にはこの男がいた。シチリア王にして神聖ローマ帝国皇帝であり、後世に「世界の驚異」と呼ばれた男、フリードリッヒ二世の生涯を描く。

『ペテロの葬列』

宮部みゆき 著／集英社

杉村はある日、拳銃を持った老人によるバスジャックに遭遇した。あっけなく解決したかに見えた事件の動機の裏には、果てしない闇が隠されていた…。『誰か』『名もなき毒』に続く杉村三郎シリーズ、第3弾。

『歌舞伎型の真髄』

渡辺保 著／KADOKAWA

型の芸術といわれる歌舞伎。型が違えば、動きはもとより、役者の扮装、舞台装置、登場する人物像までが大きく異なる。膨大な文献をひもときながら、「型」の本質と魅力を紹介。深遠な芸の世界へと誘う。

『1年中使える通園通学BOOK』／日本ヴォーグ社

『子どもをひとり暮らしさせる！親の本』

主婦の友社 編、上大岡トメ 絵／主婦の友社

『東洋美術をめぐる旅』 東京国立博物館 編著／平凡社

『雪月花黙示録』 恩田陸 著／KADOKAWA

『月日の残像』 山田太一 著／新潮社

◇児童書◇

『ペンギンとぞんたい』

斉藤洋 作、高畠純 絵／講談社

ここはヒマラヤ。山の頂上でユキヒョウがすわっていると、空からおかしな音が聞こえます。ギッコン、バツタン、ギッコン、バツタン。なんと、空から50のペンギンたちが降りてきました！

『江戸のお店屋さん』

藤川智子 作／ほるぷ出版

江戸時代のお店を、のぞいてみましょう。小間物屋、人形屋、菓子屋、唐物屋、湯屋、ぼてふり…。何を売っているかわかりますか？さあ、タイムスリップしてお買い物ものへ出かけましょう！

『だれもしらないヒーロー』

きむらゆういち 作、あべ弘士 絵

／講談社

ヤギのメイは、オオカミのカブと仲良しです。でも、そのことは、お互いの仲間には秘密なのです。長く続いた雨があがって、メイはカブに会いに行きますが、その途中で…。『あらしのよるに』シリーズ。

『おうちでんしゃはっしゃしまーす』

間瀬なおかた 作・絵／ひさかたチャイルド

『おにのパンツ』

鈴木博子 構成・絵／ひさかたチャイルド

『和食のすべてがわかる本』

服部幸應、服部津貴子 監修／ミネルヴァ書房

おはなしの会

日時 毎週土曜日

2月1・15・22日(土) 午後2時～

※第2土曜日はお休みです。

場所 図書館内・おはなし室

展示コーナー

一般テーマ『家計を応援する』

消費税が増税になると家計のやりくりも大変になりますよね。節約の参考になる本を集めてみました。

児童テーマ『でんしゃときしゃ』

街を走る電車。昔の景色の中を走る汽車。色も形も乗客も様々です。みんなどこへ行くのかな。楽しい電車と汽車の本が大集合。